

# Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



芳田地区で一斉防災訓練を実施。全国消防機器協会「社会貢献委員会」から寄贈の住宅用火災警報器100個と住宅用消火器25個を、高齢者宅を中心に取り付け（11月3日）



恒例の図書館まつり。本のリサイクル市や読み聞かせ、朗読劇など。写真は初開催の「ブックカバー体験」（11月2日、図書館）



西脇市多可郡歯科医師会主催「第10回いい歯の日一口から始まる健康づくり」。フッ素塗布で虫歯予防（11月10日、市民会館）



株式会社カゲヤマの播州織オリジナル製品と、神戸ファッション専門学校が製作した同社のPRパネルを展示（12月27日まで、西脇市役所）

## 出生時に播州織製品をプレゼント

〔11月1日～ 西脇市役所〕



左から播州織を使用したオムツ入れポーチ、ティッシュカバー、きんちゃく。外出時のおむつや着替え入れなどにご利用ください

西脇市に住民登録をされたお子さまの誕生祝いとして、11月から播州織の「おむつ入れポーチ」または「ティッシュカバー&きんちゃく」のどちらかをプレゼント。これらは、市内にある障害者施設「ワークステッパークりん」、「杉の子ルーム」に製作していただいています。

## 学校園・公共施設にハボタンをプレゼント

〔11月11日 重春幼稚園〕



和田町熟年クラブのメンバーからハボタンを受け取る園児たち

西脇市花と緑の協会から重春幼稚園の園児らに冬の花壇を彩る紅白のハボタンが贈られました。ハボタンは、和田町熟年クラブの皆さんにお願いして育てていただいたもので、配布される市内の幼稚園や小・中学校、公共施設などを代表して、重春幼稚園に20株を届けていただきました。

## 高校生が教師役！日野小で環境学習

〔10月31日 日野小学校〕



小高連携事業の一環として日野小学校で高校生が授業を実施。高校生が作ったソーラーカーに興味津々の児童たち

西脇工業高校機械工学科の生徒が、日野小4年生48人を相手に「電池のたらし」と題して授業を行いました。同部では、毎年自作のソーラーカーで鈴鹿サーキットで開催のレースに挑んでいます。児童らは高校生の話を熱心に聞き、光電池の仕組みを通じて環境のことも学んでいました。



上) 幻想的な明かりを見入る人々  
左) 荘厳寺に到着した甲冑武者行列

西脇市初となる「黒田の里官兵衛まつり」が2日間にわたって荘厳寺で行われました。前夜祭では、地元の小学生が手作りしたろうそくが参道を彩り、幻想的な炎の揺らめきとライトアップされた紅葉に足を止める姿が多く見られました。本祭では、黒田官兵衛役の片山市長を中心に、甲冑武者やこども武者、着物姿の女性陣など約100人の行列が黒田の里を練り歩きました。沿道はカメラを向ける人や拍手する人でいっぱいになり、官兵衛たち一行が荘厳寺に迎え入れられる頃には、会場の盛り上がりは最高潮に。その後、歴代黒田城主の供養や、アンサンブルを従えた官兵衛オリジナル合唱曲の披露、黒田武士の演舞などが荘厳寺で行われ、会場を訪れた3,000人は、華やかな秋の一日を満喫しました。

官兵衛に思いをはせて  
〔11月16日～17日 荘厳寺〕

## 上手に消火器つかえたよ！

〔11月10日 西脇幼稚園〕



消防団員から指導を受け上手に消火器を使う西脇幼稚園児

西脇市消防団第1分団と2分団では、毎年、火災予防週間に西脇幼稚園を訪問して、防火の大切さを園児に伝えていきます。園児らは消防車に体験乗車したあと、楽しく、そして真剣に消火器の使用方法を学びました。これからの季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなりますので、皆さんも火の取り扱いには十分ご注意ください。



西脇小学校オーケストラ部と5・6年生児童たち

西脇市小中学校連合音楽会は、「音楽を演奏する力」と「音楽を演奏する力」を伸ばすことを目的に小中学校が合同で開催しており、今回で60回目となりました。西脇小学校は全国的にも珍しいオーケストラの演奏と5・6年生児童による合同演奏を行いました。その後も、子どもたちは練習の成果を披露し、他校の演奏に惜しみない拍手を送りました。

響け、僕らの調べ  
〔11月15日 市民会館大ホール〕

# まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで（市役所内線207）。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中！